

# こども記者レポート

## ガリレオのように 望遠鏡で木星観測

植木ゆうな記者 (塩尻市・小学5年)



今年(今年)は世界天文年(今年)です。なぜ、今年なのでしょう。400年前、イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイは自分で作った望遠鏡で初めて天体を観測しました。ガリレオはこれまでだれもみだこのなかった月のクレターや木星のせいせい、そして天の川が星の集まりだといふことを発見しました。その400年後にあたる2009年が世界天文年に決められました。

とりの家の人に、私の望遠鏡より倍りつの高望遠鏡で木星を見せました。この望遠鏡では木星のしまもよく見え、夜、空を見上げると、新しい発見があるかもしれません。

自分が組み立てた望遠鏡の横に立つ植木記者

## 岡谷工業高校の文化祭「岡工祭」初の号外新聞発行

9月6日、岡谷工業高校の「岡工祭」で、岡工出版委員会が「号外 岡工祭新聞」を作り、来た人たちに配りました。号外を出したのは午前と午後の2回。祭りに向けて学校周辺のゴミ拾いをする生徒たちや、祭り初日の5日の様子を紹介しています。号外新聞を作るのは、岡工祭で初めてのこと。これをきっかけに、出版委員会は今年、今まで岡工になかった学校新聞作りにも挑戦するそうです。ちなみに、岡工は第4回信毎こどもスクールでロボットを披露してくれたおにいさんたちが通っている高校です。



号外新聞を担当した高木智子記者(3年)

「エコ」やネットで配信した動くポスターなど、岡工祭の新しい試みを余すところなく伝えようと頑張りました。経験不足から、時間調整にミスがあったけれど、この反省を学校新聞作りにも生かしたいと思います。



## こども記者、活躍中です。

信毎こども新聞 2009年8月30日(日)付より

信濃毎日新聞にのっている「信毎こども新聞」(毎週日曜日)のページでこども記者の記事が登場しています。

夏休みはどう過ごしましたか。今回は、小学生2人の夏休みの体験記を紹介します。上水内郡小川村の6年生松本知美さんは、学校の行事で鹿児島県・奄美大島に行き、皆

既日食の観察もしました。長野市の3年生小田切麗親君は、初めて見た「奈良の大仏」がとても大きくて驚いたことを書いてくれました。



**奄美大島で皆既日食観測**  
小川村 松本知美さん(小6)

毎年続けている奄美市住用町の小学生との体験交流会で、小川村の小川小6年の23人は7月21日から泊り4日、奄美大島に行きました。島に着いて飛行機から見た時、「わっ、怖いな」と思いました。私はこの印象が思い出

## 夏休み自然・歴史体験

### 昼間でも夕方のように暗く

「あ、欠けている」。日食の観察方法の説明を聞き、さっそく太陽を見てみる小川小の6年生(小川小学校提供)

もう一つは住用町の三つの小学校との交流でした。初めはおたがいの話はずみませんでした。ハフセンターの見学や海水浴などでみんな仲良くなりました。ホームステイ先の家族はとっても明るくて優しく、ステイ先の友達と一緒に飯を食べたりお風呂に入ったりしました。私は友達が増えよかったです。海のきれいな地元の人の交流が話さねないほどの思い出ができました。最後の日は、ほとんどの人が奄美弁がうってしましました。冬には私たちが住用のみなさんをむかえる番です。しっかりと準備をして、小川村で楽しんでほしいです。

「あ、大きいなあ」。ほていて、お父さんからその穴は大ききびつくりしました。お寺でもあったパンフレットに大仏の大きさが書いてあったので、ほてたのせいで高さと比べました。大仏の高さは、約15メートル、その12倍頭部は、約6メートル、その6倍くらい目は、約1メートルです。奈良には、国宝がたくはやく、お母さんの大好きになりました。



**奈良の大仏を訪問**  
長野市 小田切麗親君(小3)

家族で夏休みに奈良へ旅行。せの倍くらいです。行きました。ほてがけしに興味があるので、行くことが奈良になりました。奈良時代に聖武天皇がたてた良で東大寺の大仏を見ました。そうす。

「わあ、大きいなあ」。ほていて、お父さんからその穴は大ききびつくりしました。お寺でもあったパンフレットに大仏の大きさが書いてあったので、ほてたのせいで高さと比べました。大仏の高さは、約15メートル、その12倍頭部は、約6メートル、その6倍くらい目は、約1メートルです。奈良には、国宝がたくはやく、お母さんの大好きになりました。



東大寺で柱の穴をくぐる小田切麗親君

毎週日曜日 信毎こども新聞

### こども記者の記事大募集!

「信毎こども新聞」に載せるこども記者の記事を募集しています。記事の文字数は400字くらい。記事に合う写真も付けて、住所、名前、学年、電話番号、

号を書いて、信濃毎日新聞地域活動部へ郵便(〒380-018)546長野市南町657)か、フックス(026-1236-3193)で送ってください。後日、信毎の記者が電話します。みんなからの応募を待っています。●問い合わせ/信濃毎日新聞地域活動部 電話026-236-3110

### みんなのイラスト大募集!

ハガキに住所、氏名(読み仮名も忘れないでね)、学年、電話番号を書いて、〒380-8546長野市南町657「こども新聞」係に送ってね! 信毎こども新聞の「りきさく」コーナーで紹介! 「頭のストレッチ」のクロスワードの答えも募集中。同じ所へ送ってね。

新聞にのった人にはプレゼントがあるよーの

りきさく 水野 麻衣さん

こども新聞 2009年9月6日(日)付より

### 信毎の新聞語

第1版

#### 【二行一分】

いちぎょう・いっぶん

記事を書く速さの目安を表した言葉。1行につき1分で書けとの意味で、30行の記事なら30分となる。原稿を書くのが遅い新人の記者が、先輩記者やデスクに言われることが多い。

次の信毎こどもスクール・こども記者教室は? 9月下旬の信毎紙面で発表するので、楽しみにしててね!



「こども新聞」は、信濃毎日新聞(株)が主催する「こども新聞」の発行所です。〒380-0181長野市南町657「こども新聞」係に送ってね!